### ftp

FTPサーバー上のファイルシステムを探索したり、クエリ結果をファイルへ転送することができます。

#### 構文

ファイルシステムの一覧取得

ftp PROFILE ls [encoding=CHARSET] PATH

テキストまたはJSON形式ファイルの読み込み

ftp FTP\_PROFILE cat [encoding=CHARSET] [format=json] [limit=INT] [offset=INT] PATH

特定レコードのフィールド値をテキスト、CSV、またはJSON形式でファイルへ転送

ftp FTP\_PROFILE put [append=t] [overwrite=t] [encoding=CHARSET] [fields=FIELD,...] [format={json|csv}] PATH

サブコマンド

**cat**

FTPサーバー上のPATHで指定したファイル内容を読み込み、**line**フィールドに出力します。出力可能なファイル形式はテキスト、CSV、JSONです。

**ls**

FTPサーバー上のPATHで指定したパスのファイル一覧を表示します。

**put**

fieldsオプションで指定したフィールドの値を、PATHで指定したパスにファイルとして転送します。

* テキスト形式の場合、フィールドはタブ区切り、空フィールドは「-」で表示
* CSV形式の場合、1行目はフィールド名リスト、空フィールドは空文字列で表示

オプション

**append=BOOL**

クエリ結果をFTPサーバーへ転送する際に使用できるオプションで、PATHで指定したファイルが存在する場合は追記します。overwrite=tと同時には使用できません。

**overwrite=t**

クエリ結果をFTPサーバーへ転送する際に使用できるオプションで、PATHで指定したファイルが存在する場合は無視して上書きします。append=tと同時には使用できません。

**encoding=CHARSET**

ファイルエンコーディング（デフォルト: utf-8）。下記ドキュメントに登録されたPreferred MIME NameまたはAliasesを使用してください: <https://www.iana.org/assignments/character-sets/character-sets.xhtml>

**fields=,FIELD,...**

FTPサーバーへ転送するフィールドリスト。区切り文字はカンマ（,）です。

* テキストまたはCSVファイルで転送する場合、このオプションを省略すると**line**フィールドが出力されます。
* JSONファイルで転送する場合、このオプションを省略すると全フィールドが出力されます。
* append=tオプションを使用する場合、データの一貫性を保つためにfieldsオプションのリスト順序を常に同じにしてください。

**format={json|csv}**

取得・転送するファイル形式。テキストファイルを取得・転送する場合は省略します。

* CSVファイルを取得する場合、このオプションは不要です。
* CSVファイルを転送する場合はformat=csvを指定してください。
* JSONファイルを取得または転送する場合はformat=jsonを指定してください。

**limit=INT**

FTPサーバーからファイルを読み込む際の出力行数（デフォルト: 無制限）

**offset=INT**

FTPサーバーからファイルを読み込む際にスキップする行数（デフォルト: 0）

オブジェクト

**PROFILE**

FTP接続プロファイル。プロファイルはWebコンソールで設定できます。

ENT-3.10.2009.0、SNR-3.1.2008.0配布バージョンより、FTPプロファイルは接続プロファイルに統合されました。- (ENT, STD) システム設定 > 接続プロファイル- (SNR) システム > 接続プロファイル

**PATH**

ディレクトリまたはファイルの絶対パス。転送時はディレクトリパスではなく単一ファイルパスを入力してください。ファイル取得時、ファイルパスにワイルドカード（\*）を使用すると、特定文字列パターンを含む全ファイルを一括で取得できます。

#### 使用例

srvプロファイル設定後、リモートディレクトリの一覧取得

ftp srv ls /data/logs

出力フィールドの意味は以下の通りです：

* type（文字列）：ディレクトリの場合は「dir」、ファイルの場合は「file」
* name（文字列）：ファイル名
* file\_size（整数）：ファイルサイズ、ディレクトリの場合は「0」
* modified\_at（日付）：最終更新日時
* owner（文字列）：所有者
* group（文字列）：所有グループ

logpresso.shファイルの先頭5行を取得

ftp srv cat limit=5 /logpresso.sh

/sample.jsonファイルをJSON形式でパースして取得

ftp srv cat format=json /sample.json

JMXクラスローディングログのうちLoadedClassCount、UnloadedClassCountのみを/tmp/output.txtファイルに出力

table classloading | ftp srv put fields=UnloadedClassCount,LoadedClassCount /tmp/output.txt

JMXクラスローディングログをJSONファイルとして出力

table classloading | ftp srv put format=json /tmp/classloading.json

JMXクラスローディングログのうちLoadedClassCount、UnloadedClassCountのみを/tmp/output.jsonファイルに出力

table classloading | ftp srv put format=json fields=LoadedClassCount,UnloadedClassCount /tmp/classloading.json